

【ヒットルアー】

・モカSR(SS)	黄オレンジ	2尾
・モカSR(SS)	ミドピーノ	1尾
・モカDR(F)	ミドピーノ	1尾
・プチモカSR(SS)	ミドピーノ	1尾
・ペピーノMR	蛍光グリーン	2尾
・ミツツドライ	クリア	2尾

・DSベビーバيب	バンザイレッドグロー	1尾
・イーグルプレーヤー50slimGJ	オレダクション	8尾
・イーグルプレーヤー40slimGJ	ゴールドアーク	2尾
・イーグルプレーヤー40slimGJ	オレダクション	1尾
・グリム51HF MJ	サンクオリカラ	1尾

【ツレのヒットルアー】

モカSR(SS)ミドピーノ、モカSR(SS)黄オレンジ
さかさによる35FS ミドピーノ
イーグルプレーヤー50slimGJオレダクション

【様子】

- 料金 半日午後 男性 ¥4,500 女性 ¥4,000
- 月曜日は、放流なし、餌撒きなし。
- 晴れ。風少々。水は濁っている。 / ○終了 17:00



【状況】

- 今日は暖かく、日陰に入った。しばらくして、小屋前が空いたのでそこに入った。
- ツレが釣れるのに自分に釣れない。同じように釣っているが…。微妙な巻きスピードの違いか、一定に巻いているつもりだが、巻けていないのかもしれない。
- 15時に、釣っている右側でライズがあり、トップを試した。2尾取ったが続かない。表層で動いているマスを狙おうと、他のトップのルアーを試したり、モカSR(FⅡ)・プチモカFⅡを試したりした。いろいろ試したが結局だめだった。マジックジャークがいいのではないかと思っていたが、見極めが遅かった。
- 結果的には14時30分から15時30分で釣果が出ていない。
- 15時45分からマジックジャークでよく釣れるようになった。

【マジックジャーク】

- マジックジャークでは、浮き上がってくるときに当たってくる。
- デジ巻きで十分、ジャークを入れなくて良い。
- カウント5を2~3回行って、マスにアピールする。その後、カウント10で食わせる。
- 当たりがあったり、違和感があったりしたときは、巻き合わせをする。
- 表層でマスが動いていることから、ゆっくり浮き上がるものより、速く浮くものの方がよいような気がした。
- イーグルプレーヤー40slimよりイーグルプレーヤー50slimの方が速く浮く。
- オレダクションよりゴールドアークの方が良かった気がした。
- マジックジャーク用のルアーで、まっすぐ潜らないものがあり、アイの調整が必要だ。



【さかさによる35FS ミドピーノ】

- ツレ: 着水後すぐに巻き始める。ステディリトリブ。これで連続ヒット
- 竿を立てて巻けばゆっくり巻ける(スタッフ安藤さんから)

○自分の巻きスピードは「テエロ」で1周。

○自分には掛からなかった。

【超スローでの巻きスピードについて】

○釣りはじめ、ツレはマスが表層にいないことからカウント10でスタートした。深いところということで超スローでも遅く巻くことを意識した。

→ 自分の巻きスピード「“ゆっくりゆっくり”で1周」と同じだった。

○終了前、ツレはマスが表層にいることから、沈めることなくすぐに巻いた。表層で動いているので、速めに巻いた。3連続ヒット

→ 自分の巻きスピード「“テエロ”で一周」と同じだった。

※ゆっくりゆっくりで1周 滑らかに巻くこと、常に同じスピードで巻くことを意識する。

※「ゆっくり」「ゆっくり」で1周巻いている。「ゆっくり」「ゆっくり」と唱えながら巻くとき、「ゆっくり」と「ゆっくり」の間に一瞬の隙間が空くのだろうか。

※巻きスピード 速め、遅めを使い分ける。

【次回に向けて】

○「ゆっくり」「ゆっくり」で1周巻くスピードと同じ速さで、「ゆ〜くり」で1周巻くようなどして滑らかに巻く。

○釣掛かりしなかったり、ばれたりということが2回あったら、釣をチェックする。

<モカSR(SS) カウント10と同じ棚を釣る場合>

・プチモカSR(SS) カウント20

・ファットモカJr. カウント15 1.5倍 (再確認が必要)

<DRを深く潜らせる>

・DRを深く潜らせる場合、まずは5回巻くところから始める。

・DR-SSの場合

ヒットレンジまで沈めてからゆっくり巻く : ヒットレンジを長く引くことができる。

ヒットレンジまで潜らせてからゆっくり巻く : マスに注目させてから引くことができる。

<誘い>

・上にあおる。レンジが上がる。沈むルアーなら、レンジを戻すことに使う。

・横に振る。同じレンジか、少し潜るか。

・下に引く。レンジが下がる。

・カウント5だけ止める。止めること、沈ませることを誘いとする。

【確認事項】

○釣れたルアーをヒントに、ルアーの大きさ・シルエット、色、棚を変えて、更に釣れるパターンを探る。

→ 釣れたルアーで色を変える場合、1投で当たらなければ変える。

→ 同じ棚を違うルアーでする場合、ルアーにより沈む速さや潜る深度が異なるため、2〜3投試みる。

→ 持っているルアーをたくさん活用する。1投、2投でルアーチェンジを行う。

○時間をおいて、釣れたルアーで同じ釣り方を試す。マジックジャークもボトムの釣りも同様。

○釣れないのなら、同じことを繰り返さない。

○ルアーチェンジの前に、ロッドポジションを変えてやってみる。

○14:30〜15:30 休憩時間を入れる。